

# 下田 義寛 氏



◇生年月日 昭和15年3月30日

## 《主な功績》

本市高月町ご出身の下田氏は、岩橋英遠氏や本県出身の郷倉千靱氏に師事されました。東京藝術大学日本画科を卒業された昭和38年の再興第48回院展での初入選をはじめ、院展内閣総理大臣賞、文部大臣賞、日本美術院賞など、数々の賞を受賞され、かつて日本美術史上に類を見ない下田氏独自の作風による数多くの作品を世に送り出してこられました。

また、ご自身の創作活動のみならず、東京藝術大学助教授や倉敷芸術科学大学教授（現名誉教授）として、後進の育成に努められたほか、昭和53年には38歳の若さで日本美術院の同人に推挙されました。現在は日本美術院理事の任に当たられるなど、日本美術界の発展に日々ご尽力されています。

本市には、数多くの作品をご寄贈いただくとともに、来滑された際には、市文化講演会や母校である滑川高校でご講演いただくなど、本市の芸術文化の振興と発展に寄与していただきました。

## 【最終学歴】

昭和40年 東京藝術大学大学院修士課程 修了

### 【主な経歴】

- 昭和41年 法隆寺金堂壁画再現・模写に安田鞞彦氏の助手として従事  
昭和48年 東京藝術大学イタリア・ルネサンス壁画調査団の一員としてイタリア・アッシジのサン・フランチェスコ聖堂の壁画模写に従事  
昭和54年 滑川市文化センター開館記念特別展「下田義寛展」を開催  
昭和56年 「下田義寛展」を開催（日本橋高島屋）  
昭和62年 「下田義寛展〈叙情と幻想の世界〉」を開催（新宿・伊勢丹美術館など）  
平成4年 「下田義寛展」を開催（日本橋高島屋）  
平成6年 母校である滑川中学校の壁画〈四季讃歌〉を制作  
平成12年 「下田義寛展〈夢の中の夢、絵の中の絵〉」を開催（パリ・三越エトワール）  
「下田義寛展〈パリ展帰国記念〉」を開催（日本橋・三越本店など）  
平成13年 日本美術院理事に任命  
平成15年 紺綬褒章受章  
「下田義寛展〈滑川市制50周年記念〉」を開催（滑川市立博物館）  
平成18年 「下田義寛新作展〈セーヌに遊ぶちいさき生命〉」を開催（銀座・ナカジマアート）

### 【主な受賞歴】

- 昭和45年 再興第55回院展「白い宙」 日本美術院賞（大観賞）  
昭和51年 再興第61回院展「龍門」 日本美術院賞（大観賞）  
昭和52年 再興第62回院展「ペルシャ門」 日本美術院賞（大観賞）  
昭和54年 再興第64回院展「風舞う」「風渡る」 文部大臣賞  
昭和58年 再興第68回院展「海鳴」「山彦」 内閣総理大臣賞